

ほけんだよ

12月



本校ホームページにカラーで掲載中！

埼玉大学教育学部
附属特別支援学校
保健室
R4.12.16

こころとからだの学習の
「体の部位の名称と働き」について、
「数の学び」と合わせて取り組んでいます！

12月のお話と体操をおこないました。

まず、いつものように前の月の振り返りです。



今回は7月まで戻って、首の骨の話を思い出しました。

そして、9月の大脳の話、11月の内臓の話も思い出してから、12月…

私たちの体の中の12個あるところのお話をしました。

どこにあるかという首の骨の下にあります。
「背中の骨」です。

まずは、人の体の中にある骨を真似して作った、紙でできた模型を見てもら



い、骨の「体を支える・動かす」「臓器を守る」「血液を作る」「カルシウムをたくわえる」働きを紹介していきました。

参考:小学館の図鑑 NEO.人間のいのちの歴史

「臓器を守る」お話の時には、背中の骨と背中の骨についている曲がった骨の様子を自分の体を使って真似してもらいました。真ん中に空間ができることを体験してもら



らったあとに、その空間で守っているものを考えてもらいました。

11月のお話で出てきた内臓を守っていることを伝えました。

では、頭の骨は、何を守っているのでしょうか？9月にお話した大脳を守っていることを伝えました。

そして、12月の体操は、こんな歌に合わせて背中をさわりました。

背中の骨は12ある さわってみよか さわれるか
さわってみよか さわれるか
さわってみよか (チン) さわれるか



今回は、前に出てやってみてくれる人はいませんか？と尋ねてみました。児童生徒のみなさんは、積極的に参加してくれて、背中をさわってみせてくれました。中には、背中であんぐらが届く子もいました。(チン)のところは、「あと一回で終わりです」の合図で呼び鈴を鳴らすのですが、この役目も募集したところ、高等部では予想以上にたくさん手が上がり、驚きました。

みんなで輪になり、楽しい雰囲気の中でこころとからだの学習が進められるよう、引き続き考えていきたいと思います。

【こころとからだの学習の予告】

いよいよ1月、2月、3月は、プライベートゾーンにつながるようにお話を進めていきます。体の中で一つあるところ、二つあるところ、三つあるところはどこにあるのか、ご家庭でも機会があったら、ぜひお子さんと一緒に探してみてください。